

動詞・時制

英文法を理解する上で、一番大切なのが動詞の使い方を理解することだ。ここでは動詞と時制についてのさまざまなルールを勉強してみよう。

1 自動詞と間違えやすい他動詞

☑ At the meeting they started discussing ().

- ① about his character ② his character
③ of his character ④ on his character

[桜美林短大]

動詞にはそれ自体で動作が完結している自動詞と、動作の相手となる目的語(名詞)を必ず後ろにとらなければならない他動詞とがあるんだ。他動詞の後ろには、「～を, ～に」にあたる名詞が必ずこなければならぬので、前置詞がくることはできないよね。

ここでは、自動詞と間違っって前置詞を付けてしまいそうになる他動詞をまとめておく。「MEDAMARR (メダマアルアル)」と覚えておこう。discuss は他動詞なので前置詞は必要なく、直接後ろに名詞が続くはずだ。例題では ② his character が discuss の目的語になっている。

| | | | |
|--------------|----------|--------------|----------|
| ☑ M marry | 【～と結婚する】 | ☑ M mention | 【～を述べる】 |
| ☑ E enter | 【～に入る】 | ☑ A attend | 【～に出席する】 |
| ☑ D discuss | 【～を話し合う】 | ☑ R reach | 【～に達する】 |
| ☑ A approach | 【～に近づく】 | ☑ R resemble | 【～に似ている】 |

解答 ② その会合で、彼らは彼の性格について話し始めた。

2 まぎらわしい自動詞と他動詞

☑ How long have you () in bed ?

- ① laid ② lain ③ layed ④ lied

[東北学院大 (経一級)]

自動詞と他動詞でつづりと活用がまぎらわしいものに、lie と lay, rise と raise がある。これらのつづりと活用は正確に覚えておこう。ここでは () の後ろに目的語がないから、自動詞である lie (横たわる) の過去分詞形 ② lain を選ぶ。

| | |
|---------------------------------------|---------|
| ☑ 自 lie - lay - lain - lying | 【横たわる】 |
| ☑ 他 lay - laid - laid - laying | 【横たえる】 |
| ☑ 自 lie - lied - lied - lying | 【うそをつく】 |
| ☑ 自 rise - rose - risen - rising | 【上がる】 |
| ☑ 他 raise - raised - raised - raising | 【上げる】 |

解答 ② あなたはどのくらいベッドに横になっているのですか。

3 時・条件の副詞節

☑ I'll tell you about it in detail when you () home.

- ① shall come ② came ③ come ④ had come

[関西外国語大短大]

when から後ろの節は、主節の動詞を修飾する副詞節の働きをしているよね。時や条件 (～ならば) を表して副詞節の働きをする節の中では、未来のことでも現在形 (現在完了形) で表さなければならぬんだ。

この文では、when you come home という節が、tell という動詞を修飾している。副詞節の働きをする副詞節なので、現在形の ③ come を選ぶ。

解答 ③ あなたが家に帰って来たときに、そのことについて詳しく話します。

● () に入るのに最も適当なものを選び

- ☑ 1 I will be back by the time my friend () to see me.
 ① comes ② has come
 ③ will come ④ is coming
 [実践女子短大]
- ☑ 2 I () in Kyoto for three years when I was a child.
 ① is living ② have been
 ③ have lived ④ lived
 [南山短大]
- ☑ 3 "Did you find his house?" "Yes. It took us a long time but finally we () it."
 ① would find ② could have found
 ③ were able to find ④ managed find
 [南山短大]
- ☑ 4 I'll tell you as soon as I ().
 ① know ② knew
 ③ will know ④ will have known
 [南山短大]
- ☑ 5 () to the railway station when I saw you this morning?
 ① Have you gone ② Are you going
 ③ Were you going ④ Have you been going
 [上智短大]
- ☑ 6 I am sorry to () you waiting so long.
 ① be keeping ② have been kept
 ③ have kept ④ have been keeping
 [上智短大]

- ☑ 1 ① 私は友達が私に会いに来るときまでには戻るだろう。
注意 by the time S V (SがVするまでに) は時を表す副詞節だ。このように、時や条件を表す副詞節の中では、未来のことでも現在形や現在完了形を使わなければならない。この文では、「来てしまう」という完了の意味はないから、has come ではなく現在形の ① comes を選ぶ方がいいよね。
- ☑ 2 ④ 私は子供の頃京都に3年間住んでいた。
 時制の問題を考えるときには、基準となる時点がいつなのかをとらえることが非常に大切なんだ。ここでは、「私が子供だったとき」とあるから、基準となる時点は過去になる。だから、④ lived という過去形の動詞を選ぶ方がいいね。
- ☑ 3 ③ 「あなたは彼の家を見つめましたか。」「はい。長い時間がかかりましたが、とうとう私たちは見つけることができました。」
 過去に「～することができた」というときには、were[waz] able to V, または managed to V などを使うんだ。ちなみに、manage to V は「なんとかしてVする」という意味だね。
- ☑ 4 ① 私が知ったらすぐにあなたに言うつもりだ。
 as soon as S V (SがVするとすぐに) は時を表す副詞節なので、この中では未来形ではなく現在形か現在完了形を使わなければならない。ちなみに know の活用は、know-knew-known。
- ☑ 5 ③ 私があなたを今朝見たとき、あなたは鉄道の駅に向かっていましたか。
基礎 基準となる時点をしつかりとらえることが大切。「私があなたを見た」のは過去の一時点だよ。そうすると、選択肢の中から過去進行形の ③ Were you going を選ぶ方がいい。
- ☑ 6 ③ こんなに長い間あなたを待たせてすみません。
 「私が申し訳なく思っている」のよりも、「長い間あなたを待たせた」の方が前の時制だよ。こんなふうに、不定詞の時制が主文の時制よりも前のときには、完了不定詞といって、to have Vpp という形を使う。ちなみに、動名詞の時制が1つ過去にずれると、having Vpp (完了動名詞) という形を使うぞ。→ p.59

- ▽7 Ten years ago today I () in Kenya.
 ① have lived ② was living
 ③ live ④ have living
 [上智短大<改>]
- ▽8 If you come at seven o'clock tomorrow night, we () our dinner.
 ① will already finish ② have already finished
 ③ will already have finished
 ④ had finished
 [聖心女子大]
- ▽9 Nick can speak Portuguese quite well because he () it for five years in Brazil.
 ① is studying ② has been studied
 ③ would have studied ④ has been studying
 [英検準2級]
- ▽10 We () the world situation.
 ① discussed about ② discussed
 ③ discussed over ④ discuss in
 [北海道文理科短大<改>]
- ▽11 Please () on the chair.
 ① seat ② be seated
 ③ be seating ④ seating
 [南山短大]
- ▽12 If you ask nicely, she will probably () a piece of cake.
 ① allow you having ② allow you have
 ③ allow that you have ④ allow you to have
 [上智短大]

- ▽7 ② 10年前の今日は、私はケニヤに住んでいた。
 ① ten years ago は過去の一時点を明確に表す表現だから、ここでは過去完了形ではなく、過去進行形の ② was living で表すんだね。
- ▽8 ③ 明日の夜7時に来れば、私たちは夕食をすでに食べ終えているでしょう。「明日の夜7時」という未来のある時点までに「夕食を食べ終えている」という、未来の一時点までの完了を表している。未来完了形の will have Vpp という形を使った、③ will already have finished が答えになるね。
- ▽9 ④ ニックはブラジルで5年間ポルトガル語を学んでいるので、彼はかなり上手にそれを話すことができる。
 基準となる時点は「ニックが上手にポルトガル語を話せる」という現在だ。「5年間ブラジルで学んでいる」という現在までの継続だから、④ has been studying を選ぶ方がいいよね。② has been studied だと受動態になってしまうので×。
- ▽10 ② 私たちは世界情勢について話し合った。
 discuss という動詞は他動詞だ。他動詞は後ろに直接目的語をとるので、前置詞は使わない。ここでは、前置詞のない ② discussed が正解。
- ▽11 ② どうぞ椅子にお掛けください。
 ① seat という動詞は「座らせる」という意味の他動詞で、ここでは受動態になっている ② be seated が正解になる。他動詞が受動態で使われる場合は、直後に目的語は不要。ちなみに、このような命令文の主語はもともと you なんだからねど、省略されてしまっているんだ。この表現は会話表現としても重要なので、文ごと暗記しよう。
- ▽12 ④ きちんと頼めば、たぶん彼女はあなたにケーキを1切れくれるでしょう。
 allow という動詞は、allow ~ to V (~にVすることを許可する) の形をとる他動詞。このように、動詞の後ろにどのような形がくるのか、前置詞、目的語、準動詞に注意して、しっかりと覚えておく必要がある。

☐13 He () me to buy a new car.

- ① suggested ② said
③ prevented ④ advised

[十文字学園女子短大]

☐14 Miss Imai () her eldest son to look after his brothers.

- ① said ② talked ③ spoke ④ told

[和洋女子短大]

☐15 Will you help () ?

- ① my homework
② me this homework
③ me making this homework
④ me with this homework

[名古屋女子大(文一英)]

☐16 Any book will () as long as it is interesting.

- ① bring ② do ③ come ④ read

[仙台百百合短大]

☐17 The wounded man () in the street for over an hour before the ambulance arrived.

- ① laid ② lay ③ lied ④ lain

[関西外国語大短大部]

☐18 Mr. Jones found that he () his notes at home, and he didn't know what to do.

- ① had been leaving ② was leaving
③ has left ④ had left

[上智短大]

☐13 ④ 彼は私に新しい車を買うように助言した。

基礎1 () の後ろには目的語+不定詞の形がきている。このような形をとる動詞は ④ advised だけだよね。advise は, advise ~ to V (～にVするよう忠告する), または advise Ving (Vすることを忠告する) などの形で使われる。

☐14 ④ 今井さんは彼女の長男に彼の弟たちの世話をするように言った。

() の後ろは目的語+不定詞の形。このような形をとるのは, ④ told だけ。tell ~ to V は「～にVするように言う」という意味で使われる。

☐15 ④ この宿題を手伝ってもらえませんか。

注意1 help は主に, help ~ (to) V (～がVするのを助ける), また help A with B (AのBを助ける) というように使われる。これらの形にあてはまるのは, ④ me with this homework だけだよね。

☐16 ② おもしろければどんな本でもかまわない。

do という動詞には「する」だけではなく, 自動詞で「役に立つ, 間に合う, 事足りる」のような意味があつて, will do という表現で使われることが多い。ここでは, as long as S V (SがVする限り) という表現にも注意して, 文ごと覚えておくこと。

☐17 ② そのけがをした男性は, 救急車が到着するまで1時間以上も道に横たわっていた。

注意1 自動詞の lie (横たわる) と他動詞の lay (横たえる) の理解を試す問題。ここでは, 基準となる時点が過去で () の後ろに目的語がないから, 自動詞の過去形を使う。自動詞の lie の活用は lie-lay-lain だから, 答えは ② lay。ちなみに他動詞の lay の活用は, lay-laid-laid となる。

☐18 ④ ジョーンズ氏は彼のメモを家に置いてきてしまったことに気付いて, どうしてよいか分からなかった。

過去よりもっと前のことを表すには, 大過去といって過去完了形を使う。ここでは, 「ジョーンズ氏が気付いた」のよりも, 「メモを置いてきてしまった」の方がもっと前のことだよね。だから, 過去完了形の ④ had left が正解だ。

☐19 I like the design of this dress, but I don't think the color () me very well.

- ① fits ② matches ③ shows ④ suits

[上智短大]

☐20 Some people () at least four hours a day watching TV.

- ① use ② take ③ spend ④ last

[明の星女子短大]

☐21 I am to call him at six. May I () your telephone?

- ① borrow ② lend ③ rent ④ use

[田中千代学園短大]

●次の2つの英文が同じ意味になるように () に適語を入れよ

☐22 1 : How many people were present at the meeting?

2 : How many people () the meeting?

[東洋女子短大]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

☐23 Neither of these trains ① go to Kyoto, but I think

you can catch ② one that ③ does ④ on the opposite platform.

[文京女子短大]

☐24 Please promise ① to give me ② a call as soon as you

③ will arrive ④ at the hotel in New York.

[文京女子短大]

☐19 ④ 私はこの洋服のデザインが好きだが、この色が似合うとはあまり思わない。「合う」という動詞の使い分けの問題。fitは「サイズが適合する」ということ、matchは「物が物に似合う」というときに使われる。また、「物が人に似合う」というときは、suitやbecomeを使わなければならないんだ。ここでは、「色が私に似合っている」というのだから、④ suitsが正解。

☐20 ③ 少なくとも1日につき4時間をテレビを見るのに費やす人もいる。

ここでは、() の後ろに時間、そしてing形が置かれている。このような形をとるのは③ spend。spendは、spend 時間(in) Ving (Vして時間を過ごす) という形で使われる。意味的にも「人が時間を費やす」という意味を持つ単語は、ここではspendしかないぞ。

☐21 ④ 私は6時に彼に電話をかけることになっています。電話を貸していただきませんか。

基礎 動かない物をその場で使用するときには、useという動詞を使う。また、返すことを前提にただで物を借りるとき、そして移動が伴う場合にはborrowを使う。ただで物を貸す場合はlend、そして貸貸借する場合にはrentを使うんだ。

☐22 attended どのくらいの人々がその会に出席していたのですか。

be present at ~は「〜に出席している」という意味。これを1語の他動詞でいうと、attendになる。attendは他動詞なので、後ろに前置詞を置かないように注意しよう。

☐23 ① go to — goes to これらの電車はどちらも京都には行きませんが、反対側のホームで京都市営の電車に乗れますよ。

注意 neitherやeitherが主語として使われる場合には、1つ1つの要素(ここでは1台の電車)に注目しているので単数と判断しよう。答えは3人称単数のsが必要なので、go toで、goes toに訂正しなければならない。

☐24 ③ will arrive — arrive ニューヨークのホテルに着いたらすぐに私に電話をすると約束してください。

as soon as S Vは時を表す副詞節なので、現在形や現在完了形を使わなければならない。この文ではwill arriveという未来形が使われているので、③ will arriveを現在形のarriveに訂正しよう。

- ☑25 My grandfather has ① a large collection of rare books, @ some of which ③ have been published about a hundred years ago. I can't imagine how valuable ④ they are.

[愛知女子短大]

- 次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

- ☑26 この計画でやるとずいぶん費用が節約できます。
(1. you 2. expense 3. save 4. a lot of 5. this plan 6. will).

[賢明女子学院短大]

- ☑27 あなたが深夜番組を見ているから私たちが眠れないでいるのを、あなたは分らないのよ。

I'm sure you (1. watch 2. when 3. us 4. that 5. don't 6. you 7. realize 8. awake 9. you keep) the late TV programs.

[成城短大]

- ☑28 会いに来てくれて本当にありがとう。

- 頻 ● “Thank you very much (1. to 2. coming 3. see 4. for) me.”

[駒澤大 (經一經)]

- ☑29 さっきから私の話を黙って聞いていた少女たちがどっと笑いました。

The girls (1. been 2. me 3. who 4. listening 5. silently 6. had 7. to) burst out laughing.

[桜美林短大<改>]

- ☑30 お済みになったらそれを私に渡してください。

(1. when 2. pass 3. you 4. done 5. to me 6. have 7. it 8. with) it.

[龍谷大]

- ☑25 ③ have been — were 私の祖父は珍しい本をたくさん収集しており、そのうちの何冊かは約100年前に発行されている。それらはどれくらい価値があるのか私には想像できない。

a hundred years ago, yesterday, last night などのような、過去の一時点を明確に表す言葉とともに、現在完了形を使うことはできないんだ。現在完了形の ③ have been published を were published という過去形にしなければいけない。

- ☑26 5-6-3-1-4-2 This plan will save you a lot of expense.

基礎 ● 「この計画でやると」という、書き出しの副詞的な表現に注意しよう。「雨のせいだ」、「～を見ると」などのように、日本語が副詞的表現の場合には、無生物主語構文の可能性が高い。この場合も、save A B (AのBを省く) という構文を使って、無生物構文で並べてみることにしよう。

- ☑27 5-7-4-9-3-8-2-6-1 I'm sure you don't realize that you keep us awake when you watch the late TV programs.

注意 ● ここでは、realize that S V (SがVするのが分かる), keep O C (OをCの状態に保つ), という動詞の使い方に気を付けて並べよう。また、when S V (SがVするとき) という接続詞をどこで使うのかを、素早く見抜くことが重要。

- ☑28 4-2-1-3 “Thank you very much for coming to see me.”

thank という動詞は、thank A for B (BのAに感謝する) という形で使われる。ここでは、for の後ろに動名詞を使って並べ換えてみよう。

- ☑29 3-6-1-4-7-2-5 The girls who had been listening to me silently burst out laughing.

日本語から推測して、主文の burst は過去形だと考えられる。だから、「少女たちが話を聞いていた」のは、過去よりもっと前から過去までのことだね。過去までの継続を表す過去完了形を使って、who から後ろの部分を構成しなければならぬことに注意しよう。

- ☑30 2-7-5-1-3-6-4-8 Pass it to me when you have done with it.

pass という動詞は、pass A B もしくは、pass B to A という形で、「BをAに渡す」という意味で使う。when 以下の部分は、意味的には未来のことだけれども、時を表す副詞節中だから現在完了形が使われているんだ。

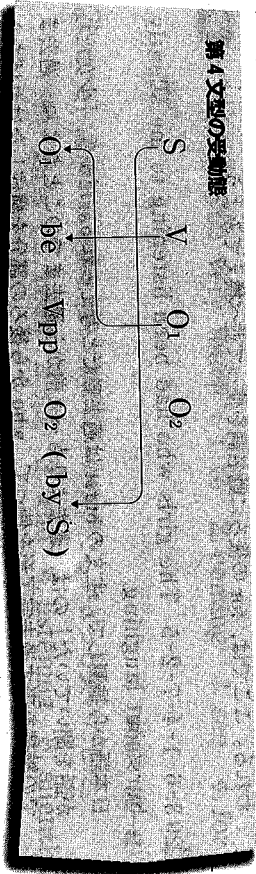
受動態

どのような英文でも受動態にできるわけではなく、受動態にできる英文は必ず目的語を持っていなければならぬ。その目的語を前に出して主語にすることによって受動態の英文を作ることができるんだね。

1 受動態の基本形

- ☑ The patient () enough medicine to bring about a complete recovery.
- ① gave ② gives ③ was given ④ was giving
- [京都産業大 (経・理・工・外)]

例題は、第4文型の目的語のうちひとつが前に出た、受動態の形になっている。「～される」という受動態は **be動詞 Vpp** の形で表されるので、③ was given が答えになるよね。



解答 ③ その患者は完全に回復するのに十分な薬を与えられた。

2 他動詞の受動態

- ☑ On his way home, Taro was () a stranger.
- ① spoken at ② spoken to by
③ spoken by ④ spoken with by
- [千葉工業大]

この文はもともと、A stranger spoke to Taro. だったんだ。この問題の speak to のように、自動詞+前置詞 はひとつの他動詞の働きをすることができ。だから、前置詞の後ろの目的語にあたる名詞を主語にして、受動態を作ることもできるわけだ。その場合前置詞を勝手に省いたりしないように注意しよう。行為者を示す **by** という前置詞を使って② spoken to by が答えになる。

解答 ② 帰りに、太郎は見知らぬ人に話しかけられた。

3 受動態の進行形

- ☑ A : What have you done with your car ?
B : I had some engine trouble yesterday, so it is ()
- ① being repaired ② having been repaired
③ having repaired ④ repaired
- [慶大 (総)]

受動態の進行形は、**be動詞 being Vpp** という形で表すことができる。ここでは① being repaired が正解になるよね。

☑ be動詞 being Vpp → 受動態の進行形

解答 ① A : あなたの車はどうしたの。
B : 昨日エンジンがおかしかつたから、ちょうど今修理中なんだ。

● () に入るのに最も適当なものを選び

- ☑ 1 This hotel is () by his father.
 ① control ② managed
 ③ ran ④ taken care
 [東京経済大短大部]
- ☑ 2 I am often () that I look like my elder sister.
 ① said ② talked ③ told ④ spoken
 [上智短大]
- ☑ 3 Mary is () to have been ill last week, but she looks well now.
 ① saying ② said ③ told ④ made
 [英検準2級]
- ☑ 4 Please don't sit on the bench. It () just ten minutes ago.
 ① was painted ② has painted
 ③ had painted ④ had been painted
 [英検準2級]
- ☑ 5 The children () to drink anything on the table except for the wine.
 ① allow ② allowed
 ③ are allowed ④ have allowed
 [京都産業大(経営・外・法)]
- ☑ 6 People made use of paper long before printing ().
 ① invents ② invented
 ③ was invented ④ was inventing
 [京都産業大(経営・外・法)]

- ☑ 1 ② このホテルは彼の父によって経営されている。
 受動態は **be 動詞 + 過去分詞** というルールにしたがって過去分詞を選ぶ。manage も run も「経営する」という意味の動詞だけれども、manage の活用は managed-managed、run の活用は run-ran-run だから、② managed が正解。
- ☑ 2 ③ 私はしばしば姉に似ていると言われます。
 tell 人 that S V という形が受動態になると、人 be told that S V という形になるんだ。選択肢の中でこの形をとるのは、③ told だけ。
- ☑ 3 ② マアリーは先週病気があったらしいが、今ではもうよくなったようだ。
be said to V は「Vすると言われている」の意味。ここでは「病気があった」のは前の時制だから、完了不定詞の to have Vpp の形が使われていることにも注意しよう。
- ☑ 4 ① どうかそのベンチに座らないでください。ほんの10分前にそれは塗装されたばかりなのです。
注意! just ten minutes ago は、明確に過去の一時点を表す表現だから、現在完了形は使わない。ここでは、受動態で過去形の ① was painted が答え。
- ☑ 5 ③ 子供たちはワインを除けばテーブルの上のものを何でも飲むことを許されている。
allow ~ to V (~がVするのを許す) という構文を受動態にすると、~ be allowed to V となる。
- ☑ 6 ③ 印刷技術が発明されたよりずっと前にも人々は紙を利用していた。
星知! 常識的に考えて、印刷が発明されたのは過去のこと。そして印刷は「発明される」方なので、当然受動態でなければならぬ。正解は ③ was invented だ。

□7 The hotel is () on the fashionable area and within easy reach of the subway station.
 ① stood ② seen ③ put ④ situated
 [札幌大女子短大部]

□8 We will move into our new house next month if it () by then.
 ① complete ② is completed
 ③ completed ④ will be completed
 [関西外国語短大]

□9 Sunglasses () in many different colors, shapes, and strengths.
 ① take part ② circulate
 ③ can be found ④ are discovered
 [京都外国語短大部]

□10 According to observers from the United Nations, the new peace agreement () by both countries.
 ① has been upheld ② is upholding
 ③ has been upholding ④ has upheld
 [英検2級]

□11 We are spoken () Americans on our campus.
 ① by ② to ③ by to ④ to by
 [日本工業大(機械・電気電子)]

□12 The girl was ().
 ① looked by John ② looked at John
 ③ looked at by John ④ looked John
 [獨協大(外)]

□7 ④ そのホテルは流行の地域に位置していて地下鉄の便もいい。situate は「場所を定める」という意味の他動詞。建物などが位置しているときには、この動詞を受動態にして表現する。② ③の選択肢は意味的に不可。また、stand は自動詞なので受動態にはできない。

□8 ② もしそれまでに完成されていたら、私たちは来月に私たちの新しい家に引っ越すだろう。

【基礎】complete は「仕上げる」という意味の他動詞。if 節の中の it は家を指すから、「家は仕上げられる」と考えて受動態にする。もちろん if S V (SがVするならば) は条件を表す副詞節だから、現在形もしくはは現在完了形でなければならぬよな。

□9 ③ サングラスには、さまざまな色や形や強度のものがある。

お店などで、さまざまな色や形のサングラスを「見つげられる」と考えて、受動態の ③ can be found が正解だ。もちろん、助動詞 can などの後ろは動詞の原形がくるから、助動詞 be Vpp の形で受動態を作らなければならないよな。

□10 ① 国連からの監視員によれば、新しい平和協定は両国に支持されている。uphold は、uphold-upheld-upheld と活用する「支持する」という意味の他動詞。ここでは主語の平和協定は「支持される」わけだから、受動態の形を選ばなければならぬ。完了形の受動態は、have[has] been Vpp という形で表現するか ① has been upheld が正解だ。

□11 ④ 私たちは大学のキャンパスでアメリカ人に話しかけられる。

この文を能動態にすると Americans speak to us on our campus. となる。speak to のように自動詞と前置詞で1つの他動詞を作っている群他動詞は、受動態にしても spoken to というように、to を省略してはいけぬ。さらに動作の主を示す by という前置詞を加えると ④ to by と2つ前置詞が続くことになるけれど、これは正しい表現だ。

□12 ③ その女の子は、ジョンに見られた。

【注意】look at は2語で他動詞の働きをしている熟語で、これを受動態にしたときには、at という前置詞を省略してはいけぬ。さらに動作の主を示す by という前置詞を加えて、③ looked at by John が正解だ。

□13 Mr. Ellis is quick to make good decisions, and that's why he is () his colleagues.

- ① looking up to by ② looked by up to
③ looked up to ④ looked up to by

[英検2級]

□14 He was () by his son's behavior.

- ① angry ② embarrassed
③ nervous ④ impatient

[明の星女子短大]

□15 Yesterday, Tom () in a motorbike accident, so he can't attend gym class for the time being.

- ① had been injured ② was injuring
③ injured ④ was injured

[英検準2級]

□16 I was made () for a long time.

- ① wait ② to wait
③ waiting ④ waited

[千葉工大(機械・工化)]

□17 She was seen () out of the hall.

- ① go ② gone
③ to go ④ having gone

[鎌谷大(文・理工)]

□18 Don't let any trees around here ().

- ① cut down ② to cut down
③ cutting down ④ be cut down

[東横学園女子短大]

□13 ④ エリス氏は素早くよい決断をし、そのことから彼は同僚に尊敬されている。look up to のように、複数の単語がまとまって1つの他動詞を作っているものを受動態にしたときには、それらの要素を省略してはいけないうので気を付けよう。さらに動作の主を示す by という前置詞を加えて、④ looked up to by が正解。

□14 ② 彼は息子の行動に困惑した。

注意 embarrass は「まごつかせる」という意味の他動詞。ここでは彼は息子の行動によって「まごつかされた」、つまり恥ずかしい思いをさせられたということで ② embarrassed が正解だ。angry などの形容詞は、動作の主を示す by という前置詞を後ろにすることはないので気を付けよう。

□15 ④ 昨日トムはバイク事故でけがをしたので、当分の間体育の授業に出席できない。

注意 injure は、「けがをさせる」という意味の他動詞。主語のトムは「けがをさせられた」わけだから、受動態の ④ was injured が正解だ。

□16 ② 私は長い間待たされた。

単語 make という動詞を「させる」という意味で使うときは、make ~ V というように、後ろに目的語と原形動詞をとる。このような原形不定詞を使った構文を受動態で使うときは、be made to V のように to を使って表現しなければならない。正解は ② to wait。

□17 ③ 彼女はホールから出るのを見られた。

see という動詞は知覚動詞なので、能動態では see ~ V のように原形不定詞を使って表現する。このような原形不定詞を使った構文を受動態で使うときは、be seen to V のように to を使って表現する。

□18 ④ このあたりの木を切り倒してはいけません。

let という動詞は、let ~ V のように、後ろに目的語+原形不定詞をとる。ここでは、このあたりの木は「切られる」方なので、この原形動詞の部分に受動態の形がこなければならぬ。原形かつ受動態のものを選ぶので、④ be cut down が正解。

☑19 I would like the room () by tomorrow.

- ① to sweep ② to be swept
③ be swept ④ being swept

[金蘭短大]

☑20 Leaving clean air and water for future generations is something () by all people.

- ① to desire ② to desiring
③ to be desired ④ to have desired

[英検2級]

●次の2つの英文が同じ意味になるように () に適語を入れよ

☑21 1 : What language do they speak in that country?

② 2 : What language () () in that country?

[日本工業大(工学)<改>]

☑22 1 : Somebody was cleaning the room when I arrived.

② 2 : The room was () () when I arrived.

[京都女子大(文)]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

☑23 A significant part of most people's lives ① is spent

② at work and ③ few of us are unaffected ④ on the jobs we have.

[南山短大]

☑24 Don't worry about the children ① while you ② are away; they'll be ③ taking good care ④ of.

[桜美林大(経)]

☑19 ② 私はその部屋を明日までに掃除してほしいのだが。

これは would like ~ to V (~にVしてほしい) の構文だね。もちろん to の後ろは原形動詞だけれども、ここでは部屋は「掃かれる」ので、to の後ろには原形かつ受動態がこなければならぬ。だから ② to be swept が正解だ。

☑20 ③ 将来の世代のために空気と水をきれいに保つことは、全ての人々によって望まれていることだ。

something を修飾する形容詞的用法の不定詞の大意を考えてみよう。ここでは何かは「熱望される」わけだから、不定詞は受動態でなければならない。正解は ③ to be desired だ。

☑21 is, spoken あの国では何語が話されているのですか。

「言語が話されている」という受動態の形を作ればよい。what language は三人称単数で上の文は現在形だから、現在形の be 動詞 is に speak-spoke-spoken の spoken を続ければよい。正解は, is spoken.

☑22 being, cleaned

1 : 私が着いたとき、誰かがその部屋を掃除していた。

2 : 私が着いたとき、その部屋は掃除されていた。

☑注意 進行形の受動態を使って表現してみよう。受動態を進行形にするときには, be being Vpp という形を使う。ここでは受動態の過去進行形だから, be 動詞は過去形 of the was を使って was being cleaned が正解だ。

☑23 ④ on — by 大部分の人の生活の重要な部分には仕事に費やされており、

ついでに職業に影響されない人はほとんどいない。

☑意味 受動態の後ろで行為の主を示すときには, by という前置詞を使わなければならない。ここでは on という前置詞を by に訂正する。ただし, be surprised at のように by 以外の前置詞を使うパターンもあるので気を付けよう。

☑24 ③ taking — taken あなたが出かけている間、子供たちの心配はしなないで。彼らはきちんと世話をしてもらえよう。

この文での they は子供たちを指している。子供たちは「世話をされる」方だから、受動態でなければならない。be 動詞の後ろの taking を過去分詞形の taken に訂正すればいいね。

▽25 If my wife ① calls, ② just tell her I'm ③ in an important meeting and ④ cannot disturb.

[学習院女子短大]

●次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

▽26 英語は国際語で世界中で話されています。

類 English (1. international 2. spoken 3. an 4. is 5. and 6. is 7. language) all over the world.

[東京国際大(商)]

▽27 昨日の地震でいぶ被害があったようだ。

It seems (1. by 2. damage 3. done 4. much 5. yesterday's 6. that 7. was) earthquake.

[立命館大(理工)]

▽28 世界のほとんどの主要都市では、男性客は高級レストランに入るときネクタイの着用が求められる。

In almost every major city in the world, male (1. are 2. customers 3. required 4. they enter 5. ties 6. to wear 7. when) high-class restaurants.

[センター試験]

▽29 先生はジャックのエッセイに満足した。(1語不要)

The teacher (1. Jack's 2. pleased 3. essay 4. to please 5. was 6. with).

[撰南大(工)]

▽30 その噂は真実でないように思えた。

The (1. be 2. felt 3. rumor 4. to 5. untrue 6. was).

[東北学院大(経一経)]

▽25 ④ disturb — be disturbed 私の妻から電話があったら、大切な会議中だから取り次ぐことはできませんとだけ伝えてください。

私は「邪魔されることできない」方だから、cannotの後ろのdisturbを受動態のbe disturbedに前置しなければならぬ。

▽26 4(6)-3-1-7-5-6(4)-2 English is an international language and is spoken all over the world.

この文の主語にあたる英語は「話される」わけだから、受動態のis spokenという形を使わなければならない。動作の主を示すby～という部分は、分かりきっている必要ないので省略されているんだ。

▽27 6-4-2-7-3-1-5 It seems that much damage was done by yesterday's earthquake.

ここでは、It seems that S V (SがVするように見える) という構文のS Vの部分に受動態を使って表現してみよう。「害を与える」は、do damage という表現で表すことができる。これを受動態にして damage was done と並べればよい。

▽28 2-1-3-6-5-7-4 In almost every major city in the world, male customers are required to wear ties when they enter high-class restaurants.

注意 ここでは、require ～ to V (～がVするのを要求する) の構文の受動態～be required to V (～はVすることを要求される) を使って表現してみよう。また、when S V (SがVするとき) という接続詞の使い方にも注意しよう。

▽29 5-2-6-1-3 The teacher was pleased with Jack's essay.

基礎 please は「喜ばせる」という意味の他動詞だ。先生は「喜ばされた」わけだから、受動態を使って表現してみよう。ここではbyではなくてwithを使うことに特に注意。be pleased with ～で「～に満足している」という意味だ。

▽30 3-6-2-4-1-5 The rumor was felt to be untrue.

feel O to be C は「OがCであると感じる」という意味。これを受動態にすると O be felt to be C という形になるんだ。この形に忠実に並べて正解を探ろう。

不定詞

不定詞とは「to+動詞の原形」という形の中で、副詞的、名詞的、形容詞的に使うことができる。この3用法の区別を基本に不定詞を理解していこう。

1 不定詞の基本用法

- ☑ After a long walk in the fields I got thirsty and wanted ().
- ① cold something to drink ② to something drink cold
③ something to drink cold ④ something cold to drink

[全解短大]

ここでは something という名詞を、to drink という不定詞が後ろから修飾している。つまり、この不定詞は「形容詞的用法」で使われているよね。something などの「thing」で終わる名詞は、形容詞が直後にくることに注意しよう。

解答 ④ 野原を長時間歩いた後、私はのどが渴いたので何か冷たい飲み物がほしいかった。

2 形式主語

- ☑ I think () to finish this job before dark.
- ① I am impossible ② I find it unable
③ I am beyond my power ④ it is impossible for me

[全解短大]

主語の部分には一般に名詞がくるから、名詞的用法の不定詞を置くこともできる。ただこの問題のように、主語にあたる不定詞が長くなって不格好な場合には、主語の部分に目印の it を置いて、不定詞を後回しにすることができるんだ。この

目印の it のことを形式主語という。

解答 ④ 暗くなる前にこの仕事を終えることは、私にとって不可能だと思う。

3 動詞 + O + to V

- ☑ Englishmen will never be slaves: they are free to do whatever the Government and public opinion ().
- ① allow them doing ② allow for them to do
③ allowing that they do ④ allow them to do

[同志社大 (文)]

allow という動詞は、後ろに目的語+不定詞の形をとるんだ。この形では目的語と不定詞の間に、主語と述語の関係が表れることも覚えておこう。

【目的語と不定詞をとる重要な形】

| | |
|---------------------------------|------------------|
| ☑ want ~ to V | 【～にVしてほしい】 |
| ☑ tell ~ to V | 【～にVするように言う】 |
| ☑ ask ~ to V | 【～にVしてくれどたのむ】 |
| ☑ force ~ to V | 【～に無理やりVさせる】 |
| ☑ compel ~ to V = oblige ~ to V | 【～にVしてもらおう【させる】】 |
| ☑ get ~ to V | 【～がVするのを許す】 |
| ☑ allow ~ to V | |

解答 ④ イギリス人は、決して奴隷になることはない。彼らは政府や世論が許すとすら何でも自由に行うことができるのだ。

● () に入るのに最も適当なものを選び

☑ 1 I was about to () when the telephone rang.

- ① leave ② leaves ③ leaving ④ left

[小樽女子短大]

☑ 2 I am glad () whenever you need me.

- ① helping you ② of helping you
③ to have helped you ④ to help you

[センター試験(追)]

☑ 3 She determined () the offer.

- ① accepting ② to accept
③ accept ④ accepted

[北海道文理科短大<改>]

☑ 4 If you have a problem, please don't hesitate ().

- ① to have asked ② asking
③ ask ④ to ask

[南山短大]

☑ 5 Please remember () when I am away.

- ① feeding the goldfish every third day
② to feed the goldfish every three days
③ to feed the goldfish every other days
④ feeding the goldfish every second day

[神戸松蔭女子学院短大]

☑ 6 I tried hard ().

- ① do not laugh ② not to laugh
③ to laugh not ④ to not laugh

[大阪学院大(経)]

☑ 1 ① 電話が鳴ったとき、私はまぎらな出かけようとしていた。

be about to Vは「今にもVしようとしている」という意味の熟語表現で、**be on the point of Ving**とも書き換えることができる。

☑ 2 ④ 必要なときはいつでも喜んでお手伝いします。

be glad to Vは「Vして嬉しい」という意味の表現。この不定詞は、理由を表す副詞的用法の不定詞だ。

☑ 3 ② 彼女はその申し出を受け入れることを決めた。

determine to Vは「Vすると決心する」という意味。他に**decide to V**や**make up one's mind to V**も同義の熟語として重要なので覚えておこう。

☑ 4 ④ あなたにもし困ったことがあったら、どうぞためらわず聞いてください。

hesitate to Vは「Vするのをためらう」という意味。これは**hesitate**という自動詞に続く副詞的用法の不定詞だが、熟語として覚えておこう。

☑ 5 ② 私の留守中、金魚に3日ごとに餌をやるのを忘れないでください。

rememberという動詞は、後ろに不定詞がくるか動名詞がくるかで意味が変わる。**remember to V**は「忘れずにVする」という意味になり、**remember Ving**は「Vしたのを覚えている」という意味。不定詞には未来的な意味があり、動名詞には過去の意味があるというのを覚えるヒントにしよう。また「3日ごと」という表現は、**every three days**なので、② **to feed the goldfish every three days**が正解。

☑ 6 ② 私は笑わないように努力した。

注意 不定詞を否定形にする場合には、不定詞の直前に **not** や **never** などの否定語を置けばよい。この場合は② **not to laugh** が正解。

- ☑7 The doctor told her () because of her health.
 ① not smoking ② to quit from smoking
 ③ quitting smoking ④ to quit smoking

[金蘭短大]

- ☑8 I had to take a taxi because a heavy rain caused all the trains ().
 ① stop ② to stop
 ③ be stopped ④ stopped

[英検準2級]

- ☑9 He () me what happened.

- 頻
 ① would like you tell
 ② would like you telling
 ③ would like you to tell
 ④ would like you told

[東海大(海洋・健康)]

- ☑10 Ken was very foolish () out in this storm.

- ① go ② to going
 ③ of going ④ to go

[四天王寺国際仏教大]

- ☑11 The last person () will have to turn out the lights.

- 難
 ① who leave ② for leaving
 ③ to be left ④ to leave

[桃山学院大]

- ☑12 He survived the operation () to die of pneumonia.

- 難
 ① until ② only ③ so as ④ but

[南山短大]

- ☑7 ④ 医者健康のため、たばこをやめなさいと彼女に言った。

単語 tell ~ to V は「～にVするように言う」という意味を持った構文。「たばこをやめる」は、quit という他動詞の後ろに動名詞の smoking という目的語を直接置いた quit smoking が適切なので、④ to quit smoking が正解。

- ☑8 ② 激しい雨のために全ての電車が止まってしまったので、私はタクシーに乗らなければならなかった。

cause ~ to V は「～にVさせる」という意味で、ここでは② to stop が正しい。

- ☑9 ③ 彼は起こったことをあなたから私に話してもらいたがっている。

would like ~ to V は want ~ to V より丁寧な表現で、「～にVしてほしい」という意味。ここでは③ would like you to tell が正しい。

- ☑10 ④ この嵐の中出ていくなんてケンはとても馬鹿だった。

不定詞の副詞的用法は「Vするなんて……」の意味で、判断の根拠を表すこともできるんだ。このように不定詞の副詞的用法には、多様な意味があることに注意しよう。

- ☑11 ④ 最後に去る人がライトを消さなければならない。

注意 形容詞的用法の不定詞は、未来的な意味合いを持っている。ここでの正解は④ to leave だけれども、これを関係代名詞を用いて who will leave というように書き換えることもできる。① who leave は、現在形なので不可だね。

- ☑12 ② 彼は手術を生き抜いたが、結局肺炎で死んだ。

副詞的用法の不定詞は、結果を表して「そしてVする」という意味で使われることがある。ここでは…… only to V の形で「……そして結局Vする」という結果の不定詞の重要表現が問われている。答えは② only だ。また…… never to V (……そして結局Vしない) という表現もよく覚えておこう。

☐13 Your luggage looks so heavy. I'll have my son () it.

- ① carries ② carry ③ to carry ④ carried

[金蘭短大]

☐14 There is heavy traffic on this street. Don't let your children () here.

- ① playing ② to playing
③ play ④ to play

[英検準2級]

☐15 It was interesting () the article about how we had shrines in Japan in the first century.

- ① to read ② in reading
③ of reading ④ with reading

[英検2級]

☐16 It is natural () babies to cry when they are hungry.

- ① when ② that ③ for ④ some

[桜美林大 (経一経)]

☐17 The translator found it impossible () what he meant.

- ① explain ② to explain
③ to be explained ④ have explained

[京都産業大 (理)]

☐18 Excuse me, could you tell me () the University Hospital?

- ① the way of ② how to arrive
③ where to go ④ how to get to

[名城大 (商)]

☐13 ② あなたの荷物はとても重そうですね。息子に持たせましょう。

have という使役動詞の後ろには, have ~ V という形で原形不定詞がくることができる。have ~ V は「~にVさせる」, 「~にVしてもらう」という強制・依頼の意味がある。make ~ V は「~にVさせる」という強い強制の意味を持つので, しっかりと区別しておこう。

☐14 ③ この通りは交通量が多い。ここであなたの子供たちを遊ばせるな。

let ~ V という原形不定詞の形は, 許可を表して「~にVさせてやる」という意味になる。

☐15 ① 1世紀の日本にどのようにして神社ができたのかに関する記事を読むのは興味深いことだった。

形式主語のitが名詞的用法の不定詞を指している形式主語構文。It is ... (for ~) to Vで「(~が) Vするのは...だ」という形で使われる。ここでは名詞的用法の不定詞① to readが正解。

☐16 ③ 赤ん坊がお腹が減ったときに泣くのは当然だ。

不定詞の意味の上での主語を表すためには, for という前置詞を使ってfor ~ to Vの形を使う。

☐17 ② 翻訳家は彼が言おうとしていることを説明するのは不可能だと気付いた。

注意 find O C (OがCだと分かる) などの第5文型の動詞では, Oの部分に不定詞などを置くことはできないので, とりあえずこれをitに肩代わりさせて不定詞などを後回しにすることができるといえる。これが形式目的語の構文だ。ここでは本来の目的語の② to explainが後回しにされている。

☐18 ④ すみませんが, 大学病院への行き方を教えてくださいませんか。

単語 疑問詞+不定詞は名詞句を作ることができる。ここでは, tell A B (AにBを教える) という構文のBの部分にこの形がきている。「到着する」は, arrive at ~, reach ~, get to ~ のような表現方法があるけれども, これにあてはまるのは④ how to get to だけだね。

▽19 He came in quietly () not to wake the baby.
 ① as if ② such ③ if so ④ so as

[札幌大女子短大部]

▽20 George had no alternative but () as his friends suggested.
 ① to do ② done ③ have to do ④ having done

[英検2級]

●次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

▽21 1 : He decided that he wouldn't go to the meeting.
 2 : He decided () () to the meeting.

[仙台自百合短大]

▽22 1 : This box is so heavy that I can not lift it.
 2 : This is () () a box for me to lift.

[西南学院大(文・英文・外)]

●次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

▽23 Modern technology has ① enabled us ② hearing many ③ varieties of music at ④ the turn of a dial.

[南山短大]

▽24 ① I'm not planning to ② go abroad ③ this summer, because I can't afford ④ spending so much money.

[桃山学院大]

▽19 ④ 彼は赤ちゃんを起こさないように静かに入ってきた。

so as to V や in order to V は、「V するために」という意味の目的を表す不定詞の慣用表現。これらを否定の形にすると so as not to V や in order not to V という形になるんだ。

▽20 ① ジョージは友達のを勧めようにするしかなかった。

have no choice but to V または have no alternative but to V という表現は「V せざるを得ない」という意味の重要表現。but には「〜以外」という意味があるので、この表現のもととの意味は「V する以外選択はない」となる。

▽21 not, to, go 彼はその会に行かないことに決めた。

注意 decide という動詞は、後ろに that 節をとることも不定詞をとることもできる。that 節を不定詞の形に書き換えるときは、否定語の not を不定詞の直前に置くこと。

▽22 too, heavy 1 : この箱はとても重いので私は持ち上げることができない。

2 : この箱は重すぎて私には持ち上げられない。

too ... for ~ to V (... すぎて ~ は V できない) の構文は, so ... that ~ cannot V の形に書き換えることができる。

▽23 ② hearing — to hear 近代の科学技術のおかげで、私たちはダイヤルを回せばすぐに多くの種類の音楽を聴くことができるようになった。

基礎 enable という動詞は, enable ~ to V という形で、目的語の後ろに不定詞をとって「〜が V するのを可能にする」という意味になる。ここでは、hearing を to hear に訂正しよう。

▽24 ④ spending — to spend 私はこの夏、海外へ行く計画を立てていない。なぜならそんなにたくさんのお金をかける余裕がないからだ。

afford という他動詞は、目的語に to 不定詞をとった afford to V の形で「V する余裕がある」という意味になるんだ。ここでは、spending を to spend に訂正しよう。

☑25 I have ① so much ② homework tonight I'm not going to have ③ any time to ④ watching TV.

[学習院女子短大]

●次の日本語の意味を表す英文になるように、() 内の語を並べかえよ

☑26 田中さんの住所を必ず教えてください。

Don't (1. know 2. to 3. me 4. fail 5. let) Mr. Tanaka's address.

[小樽女子短大]

☑27 約束があるときはいつも時間より5分前に着くようにしている。(1語不要)

☑ Whenever I have an appointment, I (1. to arrive

2. make 3. arrive 4. it 5. five minutes 6. a habit)

ahead of time.

[田中千代学園短大]

☑28 彼はとても人を裏切るような人物ではない。(1語不要)

☑ He is (1. person 2. the last 3. betray 4. other

5. others 6. to).

[田中千代学園短大]

☑29 彼は親切にも町中を案内してくれた。

(1. show 2. the city 3. as 4. he 5. me 6. kind
7. was 8. so 9. around 10. to).

[東京都立医療技術短大]

☑30 彼女はドイツ語が話せる。英語は言うまでもない。

She can speak German, (1. English 2. say 3. of
4. nothing 5. to).

[共立女子短大]

☑25 ④ watching — watch 今夜私はとてもたくさんさんの宿題があるので、テレビを見る時間はないだろう。

注意 不定詞はtoの後ろに動詞の原形を置かなければならない。ここでは、watching を watch に訂正しよう。

☑26 4-2-5-3-1 Don't fail to let me know Mr. Tanaka's address.

Don't fail to V は「必ずVしてください」という意味の重要表現。また、let ~ V は「~にVさせてやる」という意味の原形不定詞を用いた表現だ。

☑27 2-4-6-1-5 Whenever I have an appointment, I make it a habit to arrive five minutes ahead of time.

make it a rule to V または make it a habit to V は「いつもVすることになっている」という意味の重要表現。このitは形式目的語のitで、後ろのto Vを指している。

☑28 2-1-6-3-5 He is the last person to betray others.

ここでの不定詞は形容詞の用法で、person を修飾している。このlastは「最もしやうにない」という意味で使われているぞ。

☑29 4-7-8-6-3-10-1-5-9-2 He was so kind as to show me around the city.

注意 so ... as to V または ... enough to V は、程度を表して「Vするほどに...」という意味だ。show 人 around は「辺りを案内する」という意味の熟語表現。

☑30 5-2-4-3-1 She can speak German, to say nothing of English.

この不定詞は副詞の用法で、to say nothing of ~ は「~は言うまでもなく」という意味の慣用表現だ。この熟語が直後に名詞をとるのに対して、needless to say (言うまでもなく) は、後ろに名詞をとらないので区別して覚えよう。

Stage 1

1章～3章

中間チエツク

目標時間
20分

目標得点
17/20

1 () 内に入るのに最も適当なものを選べ

- (1) I had to send back the jacket because it did not () me.
 ① meet ② get ③ fit ④ arrange
- (2) The comic book that Tomoko () me was not at all interesting.
 ① rented ② lent ③ borrowed ④ told
- (3) I will go home for vacation as soon as I () my final exams.
 ① finish ② will finish ③ am finishing ④ finished
- (4) When Tom came home, Mary () a book in the living room.
 ① has read ② is reading ③ reads ④ was reading
- (5) The new building () completed by the time you come back to Japan.
 ① will have been ② has ③ to be ④ has been
- (6) There is () to be plenty of oil off the coast.
 ① said ② saying ③ says ④ to say

(7) I would like the exercise () by everybody in an hour.

① to be finished ② finishing ③ finish ④ be finishing

(8) Taro was so tired that he () down and slept.

① laid ② lied ③ lain ④ lay

(9) The doctor told me () smoke.

① don't ② no ③ not to ④ stop

(10) I ran to the station as fast as I could () to miss the train.

① as ② only ③ until ④ before

(11) You should have Mr. Brown () your speech before the presentation.

① correct ② to correct ③ to be corrected ④ correcting

(12) The landlord wouldn't allow () the doors purple.

① him paint ② to be painted ③ to paint ④ him to paint

(13) Write it down () to forget it.

① before ② so as not ③ only ④ just so

(14) The fall in the value of the dollar will enable you () more goods.

① export ② will export ③ exporting ④ to export

2 次の2つの英文が同じ意味になるように()に適語を入れよ

1 : Finish your assignment at once.

2 : () your assignment () finished at once.

3 次の英文の下線部のうち、誤った英語表現を含む番号を指摘せよ

- (1) This project can't be completed ① in such a short time, so let's ② discuss about ③ it once more ④ from the beginning.
- (2) Tom ① has left early in the morning and ② hasn't come home yet. Where ③ do you suppose ④ he is?

4 次の日本語の意味を表す英文になるように、()内の語を並べかえよ

- (1) 月曜日から仕事を始めてください。(2語不要)
I'd (1. work 2. like 3. to 4. starting 5. have 6. you 7. start) on Monday.
- (2) 日本人が英語の間違いをするのは当たり前ですよ。
(1. for 2. make 3. Japanese 4. natural 5. to 6. in 7. it 8. mistakes 9. English 10. is).
- (3) 恋に破れた若者は長い旅に出たということです。
The broken-hearted young man (1. set 2. to 3. said 4. on 5. is 6. out 7. have) a long journey.

| | | | |
|----------|------|------|------|
| 1 | (1) | (2) | (3) |
| | (4) | (5) | (6) |
| | (7) | (8) | (9) |
| | (10) | (11) | (12) |
| | (13) | (14) | |
| 2 | () | () | () |
| 3 | (1) | (2) | |
| 4 | (1) | (2) | |
| | (3) | | |

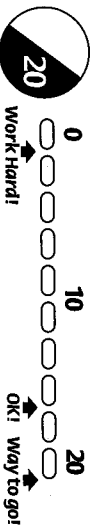
Stage 1

1章～3章

中間チェック 解答編

解答二

| | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|---|
| 1 | (1) | ③ | (2) | ② | (3) | ① |
| | (4) | ④ | (5) | ① | (6) | ① |
| 2 | (7) | ① | (8) | ④ | (9) | ③ |
| | (10) | ② | (11) | ① | (12) | ④ |
| 3 | (13) | ② | (14) | ④ | | |
| | (1) | | | | | |
| 4 | (3) | | | | | |
| | (1) | | | | | |



解説

- (1) fit 「衣服などのサイズが」 合う」 ◆ (2) rent 「賃貸借する」, lend 「貸す」, borrow 「(ただで) 借りる」 ◆ (3) 時・条件の副詞節中は現在形。◆ (4) トムが家に帰った, まさにそのときにメアリーは本を読んでいたのだから過去進行形。◆ (5) あなたが帰ってくるまでに新しいピルは完成しているという意味なので未来完了形。◆ (6) be said to V 「Vすると言われている」 ◆ (7) would like ～ to V 「～にVしてほしい」。ここでは目的語の部分を受け身の形になっている。◆ (8) 自動詞 lie の活用は lie-lay-lain。

- ◆ (9) tell ～ to V 「～にVするように言う」。不定詞の否定は not to V。◆ (10) 不定詞の結果用法。… only to V 「…., そして結局Vする」 ◆ (11) 原形不定詞の問題。have ～ V 「①～にVさせる(強制), ②～にVしてもらう(依頼)」 ◆ (12) allow ～ to V 「～がVするのを許す」 ◆ (13) so as (not) to V 「Vするために(しないために)」。他の選択肢では意味が通じない。◆ (14) enable ～ to V 「～がVするのを可能にする」。動詞 enable は無生物主語がくることが多い。

□ let ～ V で 「～にVさせる」。your assignment はされる側なので, 原形不定詞を受け身にする。

□ (1) discuss は直接目的語をとるので about は不要。◆ (2) トムが出発したのは過去なので, 完了形の ① has left を left にする。

□ (1) 「I'd like you to start work on Monday.」 would like ～ to V 「～にVしてほしい」 ◆ (2) 「It is natural for Japanese to make mistakes in English.」 It is ... for ～ to V 「～がVするのは…だ」。make mistakes は「間違いをする」 ◆ (3) 「The broken-hearted young man is said to have set out on a long journey.」 時刻にズレがある場合は be said to の後ろは have Vpp. set out ～ で 「～に出発する」。

アドバイス

動詞や準動詞の理解は英文法の基礎の基礎だ！ 一度勉強したことが多いから, 結構スムーズに解けたはず。目標得点は 17 問以上だ。

12 問以下の人は, まだまだ実力不足。必要ならば, レベル 1 やレベル 2 まで戻って超基礎を確認するなど, がっちり基礎を固めよう！ 13 問～16 問の人は, 基礎事項の理解はほとんどできていて, 最後のつめが少し甘い！ レベル 4 に進む前にもう一度すべての問題を確認しておく必要あり。17 問以上の人は, このレベルの理解は大丈夫だけれど, 間違った問題を完全に復習しておくこと。今回は満点を狙おう！